

科学基礎論学会 2013年度 秋の研究例会プログラム

日 時:2013年11月2日(土)
会 場:東京大学駒場キャンパス
参加費:無料(非会員:1,000円)

A会場 (1号館1階 108)

【A会場】

10:00~12:00 「神経現象学と当事者研究」

オーガナイザー 石原孝二(東京大学大学院総合文化研究科)

- 1 吉田正俊 (自然科学研究機構 生理学研究所)
「神経現象学は使えるか? 神経科学の立場からの評価」
- 2 熊谷晋一郎 (東京大学先端科学技術研究センター)
「当事者研究と実験科学」
- 3 石原孝二 (東京大学大学院総合文化研究科)
「当事者研究を神経現象学に接合する」

12:00~12:15 科学基礎論学会奨励賞発表および授賞式【A会場】

12:15~13:30 昼休み 企画委員会

【A会場】

13:30~15:30 「自閉症と他者」

オーガナイザー 三島瑞穂(宇部フロンティア大学)

- 1 酒木 保 (宇部フロンティア大学)
「自閉症と他者」
- 2 郡司幸夫 (神戸大学)
「他者の開設:世界の否定と世界の否認」

【A会場】

15:45~17:45 「自由意志の現在
—E・J・ロウの新しいリバタリアニズムの検討」

オーガナイザー 海田大輔(京都大学)

- 1 高崎将平 (東京大学)
「リバタリアニズムの概況と課題」
- 2 山口 尚 (京都大学)
「運論証に対するロウの応答」
- 3 海田大輔 (京都大学)
「心的因果は不可視的であるか」

B会場 (1号館1階 107)

【B会場】

【B会場】

13:30~15:30 「数学と科学哲学

—相互的関与への可能性」

オーガナイザー 伊藤美香(名古屋大学情報科学研究科)

- 1 才川隆文・田中健策(名古屋大学多元数理研究科)
「HoTTと圏論の哲学的用途」
- 2 那須洋介 (名古屋大学情報科学研究科)
「デデキントに哲学を読み込む」
- 3 倉永 崇 (名古屋大学多元数理研究科)
「Algebraic Epistemology」
- 4 伊藤美香 (名古屋大学情報科学研究科)
「超準解析的アプローチとその周辺」

【B会場】

学会特別企画ワークショップ

15:45~17:45 「シミュレーション科学の哲学的基礎
—計算の論理・システム認識・知識運用」

オーガナイザー 出口 弘(東京工業大学)

- 1 田名部元成 (横浜国立大学)
「シミュレーションのシステム哲学的基礎」
- 2 出口 弘 (東京工業大学)
「シミュレーションのプラグマティクス:
数理言語—自然言語—シミュレーション言語のモデル語用論」
- 3 菊池 誠 (神戸大学大学院)
「シミュレーションと高性能計算における論理と計算」

科学基礎論学会

〒108-0023 東京都港区芝浦2-14-13 MCKビル2F 笹氣出版印刷株式会社内
TEL: 03-3455-4439, URL: <http://phsc.jp/>, E-mail: kisoron@sasappa.co.jp